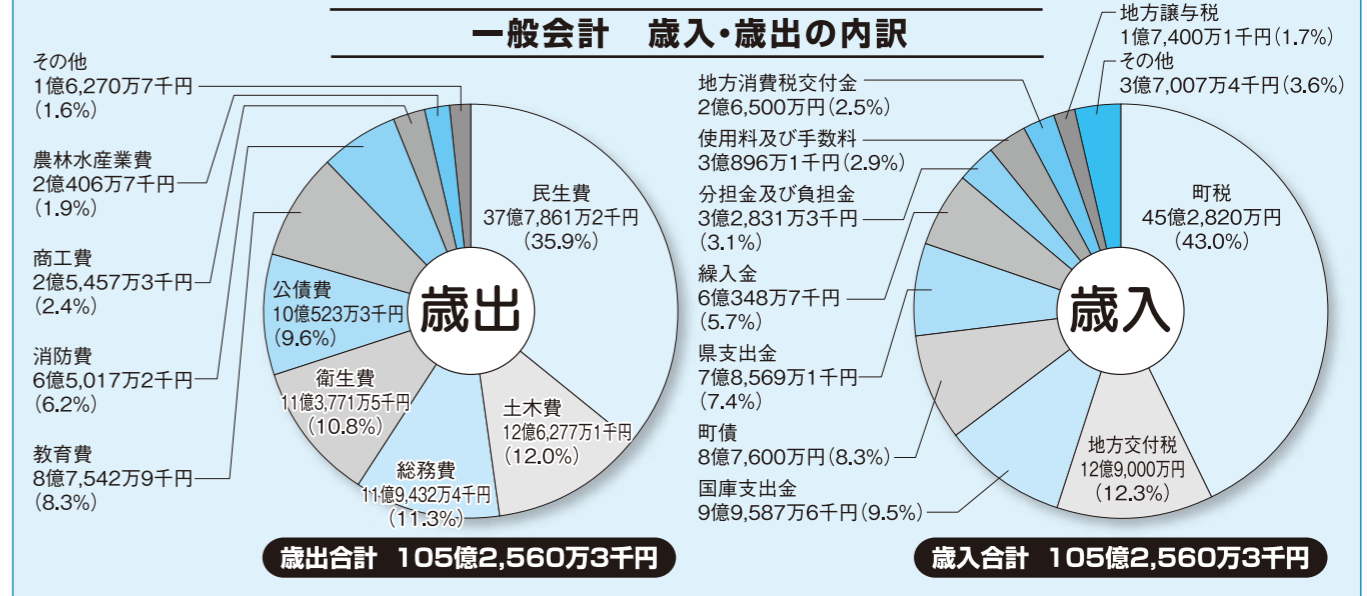


一般会計	105億2,560万3千円	前年度比2.6%増
国民健康保険特別会計	45億1,821万7千円	前年度比2.9%増
後期高齢者医療特別会計	3億1,028万4千円	前年度比0.8%増
下水道事業特別会計	5億2,915万5千円	前年度比10.0%増
農業集落排水事業特別会計	8,325万8千円	前年度比6.0%減
水道事業会計	12億7,132万2千円	前年度比12.2%減



**交通の安全と利便性**  
交通の安全と利便性を高めるまちづくり

**デマンドタクシー運行業務等委託料** 21,677千円  
4月からデマンドタクシーの本運行を開始し、町内に広く点在する交通不便地域の交通需要、超高齢社会の進展により予測される交通弱者の増加等に対応するに、安全性と利便性の確保による活力ある町の交通体系の構築に努めます。



**広域的道路網整備事業** 409,426千円  
ホンダ寄居工場の本格稼働に伴い、国道254号を補完しバイパス的機能を持つ町道227号線(寄居・小川地区道路)については整備促進を図り、本年度の完成を目指します。また、(仮称)寄居PAスマートインターチェンジおよびアクセス道路については、関係自治体等と連携し事業の進捗を図ります。



**消防事務委託事業** 577,250千円  
常備消防事務を引き続き深谷市に委託

**まちの安全**  
いよいよいかに暮らせるまちづくり

**防災対策事業** 24,579千円  
避難所となっている中学校には、本年度から順次防災備蓄倉庫を整備するとともに、町内に設置された自主防災組織の活動強化を図るため、地域防災活動に必要な防災資機材を計画的に整備し、訓練活動等の活性化を図ります。

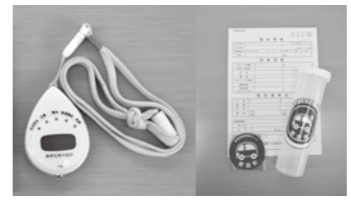


**環境保全**  
ひとにまちな、地球にやさしく  
エコタウン推進事業 16,227千円  
町エコタウン計画の中核事業の一つとして、町内に設置されるメガソーラー発電事業が予定されています。併せて、寄居エコハウス推進事業の実施や同計画推進に向けたNPO法人の設立支援を行います。

**自然エネルギー有効活用事業** 32,585千円  
庁舎太陽光発電設備の設置を行うとともに、生ごみを資源として燃料ガスへの変換を経て、熱や電気に転換し、自然エネルギーとして利用検討するため、バイオマス資源利用システムの事業化について調査研究を行います。

**学校教育**  
子どもたちの自信と  
生きる力を育むまちづくり  
学校施設整備事業 51,239千円  
児童生徒が安心して学習し、快適で安全な学校生活を送れるよう、緊急度の高い男女中学校給水・消火栓設備改修工事等について予算措置しました。

**高齢者の暮らし**  
心身ともに豊かに暮らせるまちづくり  
高齢者生活支援事業 14,100千円  
一人暮らしの高齢者を対象とする緊急時通報業務委託・緊急医療情報キット配布事業、携帯型熱中症計の配布事業、移動手段の拡大と外出支援を目的とする高齢者福祉タクシー事業、寄居町シルバー人材センターへの補助を引き続き行います。



**障害者の暮らし**  
地域の中にも暮らして、活動できるまちづくり  
障害者地域生活支援事業 32,928千円  
障害者就業支援センターでは、ジョブセンターとの連携により引き続き、障害者の雇用機会の拡充と就業の場の確保に努めます。  
また、本年度新たに身体障害者手帳の交付対象とならない軽度・中度等の難聴児の補聴器購入費の一部を助成することにより、言語の取得、教育等における健康な交流の中、はつらつとチャレンジするまち

**ビジネス創造**  
活力ある産業が育つまちづくり  
工業振興事業 23,150千円  
引き続き積極的な企業誘致活動を行う中で、企業誘致奨励金を継続するとともにホンダ支援事業として、町民の方を対象に寄居工場で生産されるホンダ車(新車)を購入した場合、一定額の補助を行います。

**林業振興事業** 9,252千円  
全国育樹祭実行委員会の立ち上げや金尾山の整備、緑の少年団の活動支援、里山平地林再生事業などを実施し、皇太子ご夫妻をお迎えするにふさわしい育樹祭にします。



**地域の力**  
多彩な地域活動が育ち、人々が交流するまちづくり  
視察団派遣業務委託料 4,500千円  
文化、教育、産業の各分野で海外とのつながりを深め、町の国際化を推進するため、海外都市との友好都市提携に向けた国際交流事業を検討し、新たな国際交流環境の構築を図ります。

全な発達を支援します。

**健康・医療**  
健康で、安心して暮らせるまちづくり  
健康づくり推進事業 3,254千円  
健康づくりチャレンジ・ポイント事業が、町民の皆さんに健康づくり事業への参加機会を提供し、多くの方々から楽しみながら生活習慣改善に取り組みきっかけとして普及したことから、新たなポイント対象事業を加えて現在進行中のセカンドステージについて、引き続き推進します。



**生涯学習**  
生き生きと学び、活動できるまちづくり  
生涯学習推進事業 11,700千円  
パティオとアクアピアへの入場を無料とする町民健康増進ウィーク推進事業については、利用期間を拡大し、引き続き町民の健康保持と増進に努めます。  
また、平成23年度から計画的に整備を進めてきたテニスコートは、本年度さらに1面を改修します。

**住環境**  
生活環境の快適性を高めるまちづくり  
男衾駅自由通路整備事業 43,297千円  
都市再生整備計画に基づき、男衾駅・自由通路の実施設計および用地取得の事

**情報発信事業** 23,362千円  
広報誌の充実引き続き努めるとともに、寄居町公式ホームページの全面的なリニューアルを行い、効率の速い迅速な更新と情報提供手段の多様化に柔軟に対応できる環境を構築します。

**旅券事務事業** 2,846千円  
電子計算システム管理運営事業 91,240千円  
県から事務の権限移譲を受け、県内の町としては初めて単独で、バスポート発給事務を10月から町民課で実施します。また、基幹系電算システムのクラウド化により費用の削減、災害発生時への備えに万全を期します。

